

かまいしこうざんさんじんじゃさんじんひ

## 釜石鉱山山神社山神碑

指定種別：市指定文化財

指 定 日：令和2年2月25日

所 在 地：釜石市甲子町

制 作 年：安政4(1857)年

寸 法：高さ104 cm 幅63 cm 奥行28 cm

銘 文：正 面 山 神

左側面 安政丁巳年仲冬



釜石鉱山山神社山神碑は、かつて大橋高炉が所在した甲子町大橋の釜石鉱山山神社境内に所在する山神碑です。安政4(1857)年11月を示す記銘があり、釜石市近代製鉄産業の歴史の始まりを知るうえで貴重な資料です。

山神碑には、正面に「山神」、左側面に「安政丁巳年仲冬」と文字が刻まれており、「安政丁巳」は安政4年、「仲冬」は11月を指します。



山神社石碑群 向かって左端が市指定の文化財の山神碑